競 技 注 意 事 項

1．本記録会は、2021年度日本陸上競技連盟規則並びに本記録会要領により実施する。

2．競技場使用について注意

(1) 陸上競技場（競技場フェンス内）への入場にはIDカードを提示しなければならない。IDカードは、陸上競技場外の受付にてスマートフォンアプリ使用の報告または体調管理チェックシートを提出後、1人1枚配付する。（※チーム・学校の場合は代表者がまとめて提出してもよい）
入場口（退場口）はメインスタンド東側（A，B）と西側（C，D）、及び競技場西側スロープ入口ゲート（E）の5か所とし、それ以外の出入口は使用できない。

(2) 大会本部のある正面スタンド内には、関係者以外の者の立ち入りを禁止する。

(3) 女子の更衣は管理棟内更衣室を利用し、貴重品は各自で責任をもって管理すること。利用は、短時間とし、利用人数制限を守ること。男子更衣室は準備しない。またシャワーは使用できない。

(4) 練習は補助グラウンドを使用すること。

(5) フィニッシュした後は、第2・第3・第4コーナーをまわってスタート地点に戻るか、メインスタンド東側の階段を上りメインスタンド外側通路を使用すること。（大会本部のある正面スタンド前は通行しない）

3．競技者招集について

(1) 1次招集の場所は、補助グラウンド倉庫前付近とする。

(2) 招集時間は下記のとおりとする。（リレーのオーダー提出締切：1次招集終了の60分前まで）

トラック	1次招集	競技開始時刻	30分前に完了
	2次招集	スタート地点にて競技開始時刻	10分前に完了

※オーダー用紙は、当日、招集所で配付する。

(3) 招集方法は次のとおり。

① 1次招集　　補助グラウンド倉庫前付近にて行う。招集場にて提示されたリストの自分の番号を指さし、招集所係員が〇をつける。その際、トラック競技は（リレーは最終走者のみ）「腰ナンバー標識（シール式）」をとり、各自で競技場所へ移動する。 アスリートビブス・スパイクピンの点検は現地で受けるのでまずは自分で確認しておく。

② 代理人による2次招集は認めない。2種目を同時に出場する競技者は、予めその旨を本人、又は代理人が競技者係に申告し許可を受けること。

③ 欠場者は、競技者係に1次招集完了10分前までに欠場届を提出すること。代理人による提出も認める。欠場届は招集所で受け取ること。

④ 2次招集完了時刻に競技場内にいない競技者は当該種目の参加から除外されDNSと記録される。

4．競技について

(1) ナンバーカードは胸背部につける。

(2) トラック種目の男子100mは、記録順に上位8名を選び第2レースを行う。但し、同組以外で同タイムの者は抽選する。同組で同タイムの場合は着順を優先する。

(3) トラック競技に出場する競技者は、配付された「腰ナンバー標識」を右腰やや後方に貼り付けること。

(4) セパレートレーンを使用する競走種目では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。

(5) リレー競走で使用するマーカー（5cm×40cm以内の粘着テープ）は出場チームで準備すること。使用したマーカーはレース後に当該チームにおいて必ず取り除くこと。

(6) スパイクピンの長さは、トラック種目は9mm以内とする。
※全天候型トラックでも使用できるとされている鋭利なピン付きスパイクは使用できない。

(7) 100m以下のトラック種目における小学生ルールは以下のとおりとする。

① スターティングブロックは使用しない。

② スタート方法はクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートを認める。

③ スタート時に、同じ選手が2回不正スタート（フライング）をした場合は失格とする。

5．記録の発表について

(1) 記録の掲示は行わず、WEB上にて発表する。プログラム表紙、IDカード及び園内各所に掲示するQRコードによりURLを取得できる。

6．その他

(1) 競技中の障害・疾病については応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。（傷害保険の範囲内にて対応とする）

(2) 主催者は、競技会に関わるすべての人の感染に対するいかなる責任も負わない。